

# 掛川市のうつりかわり（年表）

○国内のできごと

ねんごう 年号	年	せいれき 西暦	できごと
明治	5	1872	○学校をつくるきまりができる。 郵便とりあつかい所ができる。
	19	1886	○小学校の四年生までが義務教育になる。 私設消防組が横須賀町につくられる。
	22	1889	○東海道本線が開通し、掛川駅（駅前）ができる。
	30	1897	掛川の葛布がアメリカへさかんに輸出されるようになる。
	36	1903	大日本報徳社大講堂（現存する国内最古の講堂建築物）ができる。
	38	1905	東海道本線（堀之内～掛川）が複線になる。（明治40年 掛川～袋井）
	41	1909	○小学校の六年生までが義務教育になる。
大正	44	1912	電灯が掛川町内につくようになる。
	2	1913	電灯が横須賀町内につくようになる。
	8	1919	電灯が大坂村内につくようになる。
	10	1921	掛川町に上水道が初めてできる。
	14	1925	大池村と掛川町が合併する。 ○ラジオ放送が始まる。 掛川町と日坂村・大坂村の間に乗り合い自動車を通るようになる。
昭和	2	1927	報徳図書館（県内最古の民間図書館、市内最古の鉄筋コンクリート建築物）ができる。
	10	1935	二俣線の一部が、掛川と森町の間でできる。（昭和15年に全線が開通する）
	15	1940	東海道本線掛川駅が現在の形に建て替えられる。
	16	1941	○小学校が国民学校に変わる。
	18	1943	○太平洋戦争が始まる。 南郷村と掛川町が合併する。
	19	1944	○戦争がはげしくなり、都会の子どもたちが疎開してくる。 東南海地震が起こり、たくさんの家がたおれる。
	20	1945	○太平洋戦争が終わる。
	22	1947	○国民学校が小学校になる。 ○学校が六・三制になり、新しい中学校ができる。 静岡鉄道駿遠線（袋井駅～藤枝駅）が開通する。
	25	1950	上内田村と掛川町が合併する。
	26	1951	西山口村・栗本村・南西郷村と掛川町が合併する。

年号	年	西暦	できごと
昭和	28	1953	○テレビ放送が始まる。
	29	1954	東山口村・曾我村と掛川町が合併して掛川市になる。 桜木村・和田岡村が合併して北小笠村となる。 西郷村・倉真村・原泉村が合併して三笠村となる。 大坂村で水道が使われ始める。
	30	1955	日坂村・東山村と掛川市が合併する。 佐東村と土方村が合併して城東村となる。 睦浜村が大坂村に合併する。
	31	1956	横須賀町・大淵村・笠原村の一部（山崎地区）が合併して大須賀町になる。 中村が城東村に合併する。 大坂村と千浜村が合併して大浜町となる。
	32	1957	北小笠村・原谷村・原田村・三笠村の一部と掛川市が合併する。
	33	1958	国道1号が舗装される。
	34	1959	掛川市立病院（宮脇）ができる。（昭和59年移転）
	35	1960	三笠村と掛川市が合併する。
	37	1962	消防署が御殿（城内）の一部をかりて活動を始める。
	39	1964	大須賀町営簡易水道ができる。
	43	1968	○東海道新幹線が開通する。 静岡鉄道駿遠線が廃止になる。
	44	1969	大須賀町役場（西大淵）ができる。
	46	1971	○東名高速道路が開通する。 掛川市でごみの収集が始まる。
	48	1973	大井川用水工事が完成し、多くの田畑に水が届くようになる。 大浜町・城東村が合併して、大東町になる。 大東町で消防署の活動が始まる。
	49	1974	新しい国道150号が開通する。
	50	1975	高天神城跡が国の史跡に指定される。
	51	1976	いこいの広場（細谷）ができる。
	53	1978	大東町でごみの収集が始まる。 大東町に総合運動場・多目的広場（国安）ができる。
	54	1979	大須賀町民運動場（西大淵）ができる。

年号	年	西暦	できごと
昭和	54	1979	掛川市が「生涯学習都市宣言」をして活動を始める。 掛川市がユージン市（アメリカ）と姉妹都市になる。
	55	1980	掛川城御殿が国の重要文化財に指定される。 大東町に北公民館（下土方）ができる。 大須賀町でごみの収集が始まる。
	56	1981	国道1号掛川バイパスが開通する。 大須賀町中央公民館（西大淵）ができる。 横須賀城跡が国の史跡に指定される。
	57	1982	台風により、掛川市内で死者1名、市内中心部が浸水する被害にあう。
	58	1983	掛川駅前通りをきれいに直す。 掛川市に生涯学習センター（御所原）ができる。
	59	1984	杉谷に市立総合病院ができる。
	60	1985	大東町が岩手県胆沢町と姉妹都市になる。 千浜工業団地ができる。
	62	1987	東部工業団地（エコポリス）事業（菌ヶ谷・千羽・初馬）が始まる。 二俣線が天竜浜名湖鉄道になる。
	63	1988	東海道新幹線掛川駅ができる。
	平成	元	1989
2		1990	中央消防署西分署（富部）ができる。 大須賀町がコーニング市（アメリカ）と姉妹都市になる。 大須賀給食センター（西大淵）ができる。
3		1991	美感ホール（亀の甲）・安養寺運動公園（淡陽）ができる。 大須賀町に新しい図書館（西大淵）ができる。
4		1992	森林果樹公園（下俣）ができる。 掛川市に徳育保健センター（御所原）ができる。
5		1993	東名高速道路・掛川インターチェンジ（上張）ができる。 上土方工業団地が完成する。
6		1994	掛川城天守閣（城内）が復元される。 生物循環パビリオン（長谷）ができる。

年号	年	西暦	できごと
平成	7	1995	○阪神淡路大震災が起きる。 県総合教育センター「あすなろ」(富部)ができる。 大日本報徳社(城内)の建物が市の文化財に指定される。 太平洋岸自転車道の「潮騒橋」(国安)ができる。
	8	1996	和田岡古墳群が国の史跡に指定される。 新しい市役所(長谷)ができる。 大須賀町に大渕沖之須工業団地ができる。
	10	1998	二の丸美術館(城内)ができる。 東京女子医科大学看護学部大東キャンパス(下土方)ができる。 文化会館「シオーネ」(大坂),大東健康ふれあい館「シートピア」(国安)ができる。 吉岡彌生記念館(下土方)ができる。
	11	1999	日坂バイパスが開通する。 新エコポリス工業団地事業(満水)が始まる。
	13	2001	小笠山総合運動公園「エコパ」(篠場・平野・袋井市)ができる。 新しい市立中央図書館(城内)ができる。 大日本報徳社の図書館と正門が県の文化財に指定される。 大東学校給食センター(大坂)ができる。
	14	2002	○学校週五日制が始まる。
	15	2003	東遠カルチャーパーク総合体育館「さんりーな」(大池)ができる。 掛川市立給食文化苑こうようの丘(光陽)ができる。
	16	2004	小笠地区消防組合消防署南分署(大渕)が移設される。(現在の南消防署)
	17	2005	掛川市・大東町・大須賀町が合併する。 環境資源ギャラリー(満水)ができる。
	18	2006	市内小中学校で二学期制が始まる。
	19	2007	大東図書館(大坂)が開館する。 22世紀の丘公園コミュニティセンター「たまり～な」(満水)ができる。 新しいまちづくりを目指す「掛川市民憲章」を定め、「非核平和都市宣言」 「掛川市生涯学習都市宣言」を再び宣言する。
	20	2008	県の文化財,大日本報徳社(城内)の大講堂が修復される。 大須賀支所新庁舎(西大渕)ができる。 大須賀市民交流センター(西大渕),大東市民交流センター(三俣)が開所する。 掛川市総合福祉センター「あいり～な」(掛川)が開所する。
	21	2009	大日本報徳社大講堂が国の重要文化財に指定される。

年号	年	西暦	できごと
平成	21	2009	お茶のまち掛川づくりシンポジウム「お茶のまち掛川」宣言 「掛川お茶の日（11月8日）」を制定する。
	22	2010	岩手県奥州市と姉妹都市になる。 22世紀の丘公園（満水）が開園する。 市内各小中学校に太陽光発電施設が設置される。
	23	2011	○東日本大震災が起きる。 掛川市教育センターが大東支所に移転する。 韓国の横城郡と姉妹都市になる。
	24	2012	○新東名高速道路開通、「森掛川インターチェンジ」が設置される。 「ごみ減量日本一」達成（平成22・23年度） 全国お茶まつり静岡大会が開催される。
	25	2013	中東遠総合医療センター（菖蒲ヶ池）が開院する。 掛川市自治基本条例が施行される。 「静岡の茶草場農法」が世界農業遺産に認定される。
	26	2014	「かけがわお茶の間宣言」が発表される。 掛川市南部体育館「し～すぽ」（大淵）ができる。
	27	2015	希望の丘（杉谷南）ができる。 掛川市ステンドグラス美術館（掛川）ができる。
	28	2016	イタリア・ペーザロ市と姉妹都市となる。
	29	2017	掛川市立さかがわ学校給食センター（逆川）ができる。

## 掛川市歌

作詞 菅沼孝行  
補作 土屋智宏  
作曲 大野雄二

一

白壁光る 遙かな天守  
息づく街角 広がる茶園  
夢つなぎ 未来輝く 我が故郷  
彩り染まる 花平野

ああ 掛川  
城下のまち 夢みるまち  
素敵な掛川

二

黒潮寄せる 海辺の砂に  
潮騒さわやか 歌声誘う  
幸つなぎ 明日へつなぐ 我が故郷  
ほころぶ笑顔 汗光る

ああ 掛川  
浜風のまち 夢みるまち  
美し掛川

三

清流ながる 学びの里は  
格子の家並み 文化を伝う  
街道つなぎ 心をつなぐ 我が故郷  
かけ声はずむ 祭り日よ

ああ 掛川  
希望のまち 夢みるまち  
讚えよ掛川

かけ がわ し ひ かく へい わ と し せん げん  
掛川市非核平和都市宣言 (2007年3月23日)

掛川市は、この世界が核兵器や戦争のない平和な世界となるように願い、非核平和都市となることを宣言しました。

### 掛川市非核平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類の強い願いである。

わが国は、世界で唯一の核被爆国として、あの惨禍を二度と繰り返すことのないよう、全世界に被爆の恐ろしさ、苦しみを訴え続けてきた。

しかるに、核軍備の拡大は依然として続けられ、今や人類の生存に深刻な脅威を与えるに至っている。

掛川市は、このかけがえのない地球の平和と美しい自然を守るため、わが国における非核三原則の堅持、全世界の核兵器の廃絶と軍縮に向け不断の努力をすることを誓うとともに、原子力の平和利用の推進を訴え、ここに非核平和都市たることを宣言する。

かけ がわ し みん けん しょう  
掛川市民憲章 (2007年7月4日)

掛川市民としての一体感ときずなをさらに深め、みんなが幸せと住みよさを感じられるまちづくりを目指し、市民憲章が制定されました。

### 掛川市民憲章

わたくしたち掛川市民は、赤石山系から遠州灘にいたる豊かな自然のめぐみに感謝し、すぐれた伝統・文化と生涯学習により育まれた我が郷土に誇りをもち、だれもが健康で幸せに生きていけるよう、この憲章を定めます。

- 一 わたくしたちは 美しく豊かな自然を大切にし 未来に向けまもり育てます
- 一 わたくしたちは 郷土を愛し 先人の築いた伝統と文化を尊び さらに高めます
- 一 わたくしたちは あたたかな家庭をつくり 生きがいをもって 勤労に励みます
- 一 わたくしたちは きまりを守り 礼を重んじ 思いやりの心を大切にします
- 一 わたくしたちは 充実した人生を送るため 日々健康に努め 生涯学び続けます